



沼倉 瞳 隊員の 地域おこし協力隊通信

厚田の文化祭に参加しました！

11月7日～8日に開催された生涯学習フェスティバル～厚田の文化祭～に参加しました。今年度は、協力隊として実行委員会の一員となり、運営のお手伝いをさせていただいたほか、新聞紙でバッグを作るサークルと、オカリナ演奏をするサークルに仲間入りして、出演者としても携わりました。

文化祭は3つの部門にわかれています。体験部門では、以前から触れてみたいと思っていた和太鼓を叩くことができました。展示部門、舞台部門では、「いつもお話しているあの人がこんな特技をお持ちだったとは！」と、地域の人々の新たな（意外な！？）一面を見ることができました。

とはいうものの、私の心はここにあらず。8日の午後にオカリナ演奏の伴奏として舞台出演があったからです。8日は朝から多くの方にご来場いただき、非常に嬉しく思っていました。午後の自分の出番のときだけお客さんが少なくなっているといいのに

な・・・と思っていたのは内緒です。幸いなことに来場者は午後も衰えず、演奏中は見事に足が震えました。

出演者も来場者もみんなが楽しめる文化祭にと、実行委員会のみなさんが準備段階から頑張っていました。きれいにレイアウトされた展示作品、貴重な体験ができるコーナー、会場が一体となった舞台。出演者と来場者の心理的な距離が近く、あたたかな文化祭だなあと感じました。来年の文化祭にはどんな作品や舞台が見られる



のかと、今からとても楽しみです。

石狩農業農村魅力発見セミナーに参加しました！

11月5日、酪農学園大学にて、大学生に向けて農業や農村の魅力伝えるセミナーに、石狩管内にて農業で活躍されている女性お二方とともに事例発表者として参加しました。私からは、故郷である十勝と厚田の農業や暮らし方の違いや、農業や農村へ踏み出すきっかけとして地域おこし協力隊という制度を活用してほしいことをお話しました。

また、他のお二人のお話は、農業経営者としての覚悟や責任のお話、農村暮らしにおける女性ならではの苦労話など、私自身も勉強になりました。なにより、話しぶりに農業への誇りや男性顔負けの力強さを感じ、非常に魅力的でした。

このセミナーが、若い方々の農業や農村に興味を持つきっかけになったり、農業を目指す意欲につながっていれば嬉しいです。



さつまいものきんとん

先月に引き続き、さつまいもの話題です。さつまいもの素材の甘みを活かして、きんとんを作りました。栗ではなく、ちょうど家にあった、さつまいもと相性の良いりんごを混ぜ込んでみました。

さつまいもは水に浸してアクを取ってから鍋でグツグツ。りんごも、ジャムを作るように砂糖を投入してかき混ぜながら煮ます。このとき、形が少し残るくらいにしておきます。さつまいもが柔らかくなったらお湯を切ってへうでつぶし、滑らかになったらさらに砂糖を加え、りんごも混ぜ合わせます。りんごの酸味とシャリとした食感がアクセントになる甘～いきんとんの出来上がり。雰囲気が出るかな？と栗の形に形成してみました。



ですが、粘り気があって上手くいかず・・・お団子になってしまいました。

ウラ面は小島隊員に続きます！



魚屋の休業中です！

小島 拓也 隊員の 地域おこし協力隊通信

ハタハタの季節がやってきました！厚田や古潭などにある漁師さんの番屋では、寒い中ハタハタを網から外す作業に皆さん励んでいらっしゃいました。畑仕事をしている方や高齢者の方、いつもは厚田の外で暮らしている方がこの時期には厚田の漁師さんの番屋に集まって、皆で協力し合っている様子を見るのは、何だか嬉しくなります。



聚富のはまなす台に別荘をお持ちのご夫婦がその別荘を地域の図書館として開放したとの話を聞き、お邪魔しました。スペイン語で楽園を意味する「ハウハ」という名前の図書館で、子供だけではなく高校生や大人の方など地域の色々な方に寛いで頂いているそうです。私が子供の頃に読んだ絵本や児童文学の本も沢山揃っていて、心がその当時へと若返った様な気分になりました

今年は 11 月月末で閉館してしまいましたが来春の雪が融ける頃にまた開館される予定です。



【遊びながら自由な発想で
段ボールトイレを作りました】

11 月 17 日、望来小学校で「厚田区子育てネットワーク」による、石狩市民を対象とした防災講座がありました。厚田内外から 52 名の参加者があり、東日本大地震の被災者を支援している講師による防災の備えや避難時の心得、被災所の共同生活時の心の持ち方の説明がありました。子供達は段ボールトイレづくりや防災じゃんけんを楽しみ、遊びと学びの多い講座となりました。



【人を二人で運ぶ際は、足を交差させ
脇から入れた手を掴んで持ち上げます】

【クリスマスツリー準備中です】

厚田小学校の前に、今年も大きなツリーが設置されました。これは厚田小学校の「おやじの会」の皆さんによるもので、写真は飾りつけ前のものですが、この通信が出る頃には、厚田の寒い冬の夜を賑やかに彩るツリーが完成していることでしょう！



皆様からのご依頼・ご提案をお待ちしております。

携帯電話：080-6069-5304

E-mail(個人)：ishikarishiatsutakujima@gmail.com

Facebook (フェイスブック)で、

厚田での暮らしを発信しています！

<https://www.facebook.com/ishikari.chiikiokoshi>

ウラ面は沼倉隊員に続きます！